

暮らしぶり事例

大村湾海区

年齢:60代(地元転業者)

漁業種類

:かご、刺網、なまこ桁網

主漁場:大村湾

家族:妻

年間スケジュール

1. 漁業

年間操業日数200日(月17日程度)

12~2月:ナマコ桁曳

3~9月:かご(シャコ、イシガニ)

4~6月、8、10~11月:

刺網(ガザミ、イカ、コシロ、モチウオ等)

本人コメント

- ・定年を待たずに62歳で会社を退職し、念願の漁師になった。
- ・漁業を続けられるのは年金や住居等の生活基盤が確立しているからだが、大村湾は穏やかで、病院等の社会基盤も充実しているためリタイヤした者には最高の環境。早朝の海の爽快感等毎日が楽しくてたまらない。

妻コメント

- ・漁業は全て夫任せ。夫が生き生きと漁業を楽しんでいるのは妻としても嬉しい。

定年を待たずにリタイヤし念願の漁師に。
穏やかな海、社会基盤の充実等退職者に最適の環境で日々の漁を満喫！

ある1日の操業

5:00 出港
5:20 操業開始
8:00 操業終了
9:40 帰港、出荷作業(終)

地域との関わり

- ・漁業権管理委員会地区委員会副会長
- ・漁協組合員資格審査委員会地区委員

(出港風景)



年間収支例()

1. 収入源

本人:年金、漁業

2. 収入 約460万円

水揚 :100万円

年金 :360万円

3. 経費 約15万円

燃料 : 12~13万円

漁具 : 2万円(毎年購入分)

餌料 : 無(自家採捕)

5年前に刺網、かごを計70万円で購入。

生活費、税金は考慮していません。